

皆様に、最新の**労働災害情報**をおとどけています！

## 災害発生情報

60

2013.9.25  
(社) 筑西労働基準協会

筑西労働基準監督署管内で発生した労働災害の最新情報をお届けしています。各社の安全衛生管理活動にご活用ください。

### 【はさまれ災害】

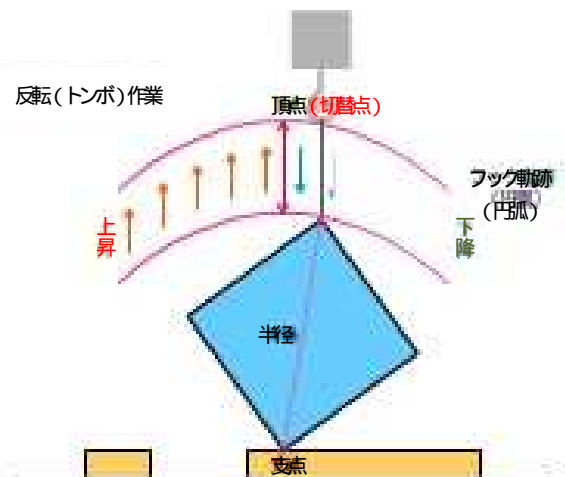
業種	設備工事業	経験	1年	年齢	29歳	男女	男性
発生月			発生時刻				
発生状況	工場内で機械を撤去する際、機械の架台（長さ4m、幅2m、高さ0.6m、重さ300kg）を横に起こそうとして、フォークリフトの爪を架台の端に掛けて持ち上げたところ、勢いあまって反対側に倒れてしまい、架台を支えようとしていた労働者の足を挟んでしまった。						
負傷の程度/部位	右大腿骨骨折			休業見込	2か月		

### コメント

本件のように、ワークを反転させることを「トンボ」と言います。舞台上で役者が後ろ宙返りすることも「とんぼを切る」などともいいますが、語源は同じで、昆虫のトンボが一瞬で方向を変えることからきた言葉のようです。

反転（トンボ）作業は、実は簡単なようでとても難しい作業の一つです。クレーンを使用する場合でも、直線移動を、小刻みな操作で円弧状の動きにさせる必要があります。ちょっとしたミスでも大事故になりかねません。

役者の「とんぼ」で肝心なことは、主役の殺陣がピタリと決まった瞬間、絶妙のタイミングで跳ぶこと。同じように、トンボ作業もきれいに決めたいものです。



### 再発防止のアドバイス

- 1 反転作業は原則として、ワークをクレーン等で吊りながらおこないます。クレーンが使えないときは、吊り元を作ってチェーンブロックで吊るようにします。
- 2 ノータッチ作業に心がけ、反転を行うときは、危険範囲内にいる作業者を事前に退避させるようにします。また各自、作業手順をよく理解しておくようにします。

### 【お願い】

この記事は、筑西労働基準監督署のご協力により作成し、随時お届けしています。お届けしている災害情報はすべて実際に発生した事件ですが、わかりやすいように一部加工する場合があります。